

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名	青森県大鰐町
本事業の担当部局名	大鰐町企画観光課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名		あおもり出会いサポートセンター運営事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)		38,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	38,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		38,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	38,000	0	38,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	38,000	0	38,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 当町は、令和4年度の婚姻数が16件、婚姻率が2.0と、全国の婚姻率3.9(令和4年度)及び青森県の婚姻率3.1(令和4年度)と比較しても低い状態にあり、早急に対策を講じる必要がある。弘前圏域定住自立圏の関係市町村と連携して結婚支援事業を実施しているが、婚活イベントへの圏域参加者数が少なく、直接的に成果に結びついていない状況である。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場の創出に大きな役割を果たすあおもり出会いサポートセンターの運営を行うもの。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	結婚支援センターの運営	会員が結婚の希望を叶えられるようにするため、結婚支援センターの運営として、以下の取組を行う。 ・土・日のいずれかを含む週5日以上開所し、対面、電話及びオンラインでの相談業務 ・マッチングシステムによる引き合わせ ・マッチングシステム本人確認等のための個別面談 ・会員数の増加及びセンター認知度向上のための周知広報(チラシ・HP・SNS等) ・会員数の増加及びセンター認知度向上や協賛団体等の増加のための企業訪問(年間50社) ・県・市町村及び関係団体等により構成する「青森県結婚応援ネットワーク会議」を開催し、未婚化・晩婚化の課題に対応するための情報共有や意見交換を実施する。専門家による結婚支援に関する講演や他県・県内の事例紹介等を行う。(2回程度)					
	2							
	3							
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・20～39歳までの本県独身者におけるセンターの認知度が低いことを受け、主に若年者を対象にした周知を行う。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)
	合計特殊出生率		%	現状より増加 (R7年度)
	婚活イベントへの圏域参加者数		人	150人 (R7年度)
	出生数		人	現状より増加 (R7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)
	合計特殊出生率			1.24 (R4年度)
	婚姻件数		件	16件 (R4年度)
	婚姻率			2.0 (R4年度)
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)
	番号	項目		
	(アウトプット)			
	①	マッチングシステム新規利用登録数	人	3,000 (R11年度)
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	
	④	マッチングシステムにより引き合わせが成立した人数	人	3,000 (R11年度)
	⑤	あおもり出会いサポートセンター認知率	%	30.0 (R11年度)
	⑥			
	⑦			
	⑧			